

山岳部 今年も塩谷丸山の花々と風景からスタートです。

(4月29日(金))

いつも通りの大雪に気分も沈みがちだった岩見沢の冬を乗り越え、明るい希望に満ちた春が今年もやって来ました。スタートは例年通り小樽の塩谷丸山です。廃線が決まって列車が停まる風景も間もなく見られなくなってしまう塩谷駅で記念写真。登山口に向かういつもの場所で、今年もミヅバショウとイゾノリキツコとイゾノアツキが我々の来訪を待っていてくれました。登山口で入山届を済まし出発。まず、アズマイガ、イゾノリキツコの群生。続いてカクリ、エリイワなどの花も変わらぬ姿を見せてくれました。塩谷丸山は標高が低いながらも急坂続きで新部員と新顧問(U氏)は少しばてたようですが、徐々に身体が慣れていくことなのでしょう。前顧問(M氏)も今回始めから同行してくれました。途中から海岸線も残雪の近隣の山々も綺麗に見えました。山頂で記念写真を撮り、他の登山者で賑わう見晴台で昼食休憩。見渡すと、遠く羊蹄山の雄姿も確認できました。思いのほか残りわずかだった雪の上で、ちょっとだけ尻滑りを楽しんだ後下山。1年間経験を積み重ね最近では体力作りで自主的に走っている2年生部員は、自分達の成長を実感する山行になりました。今年はさらにステップアップの年にしていけるだろうか? 楽しい1年が始まりました。



塩谷駅前で記念写真



ミヅバショウ



急坂を終え休憩



キックステップ 登ります



山頂での記念写真



見晴台で尻滑り準備に余念なし



残雪が少なくあっさりだった尻滑り